

家を守り、家族を守り、森を守る。

自然素材リフォーム、無垢の家なら
新名川町の仁部工務店にお任せください。

仁部工務店が無垢材を使う理由

仁部工務店で使用する多くの木材は、地元北摂地域の森、産材は四国産材十割で育った原木（丸太）から使用する大きさに切り出した木材を直に使用しており、古来より日本の建築文化に深く根付き、継承する歴史的な香気も天然無垢材による本流建築です。



健康住宅

当社が健康住宅についての追求を遂げるうちに辿り着いたのが、W工法（※1）と脱炭化工法です。W工法はダブルプレス（家と空気の等級）を意味して温度・湿度を調整し、アレルギー物質から人を守るために開発された工法です。脱炭化工法は、高圧水を噴射して作られた炭素化力の特殊樹脂を建築に活用し、空気清浄を理想的に整える工法です（※1開発元：株式会社ウッドビルド）

無垢材は調湿性に優れています

天然の木は乾燥過程で加工されても生きている、と言われるように、木は素材として使われてからも常に呼吸していて、湿度が低くなれば水分を吸収し、乾燥すると内部の水分を水蒸気として空間中に放出し、湿度を一定に保ちます。無垢材はこの特有の調湿作用によって、室内を快適に保ちまさに天然のエアコンです。また、木のもつ調湿作用によってダニ、カビ、細菌類の増殖を抑えたり、雑音を防止できたり、空気をきれいに快適に保つことが出来るのです。

無垢材は、夏涼しく冬は暖か。室温を快適に保ちます

木の熱伝導率はコンクリートの約12倍とされ、部屋の温度に影響されにくく、一息あたたまると冷えにくく、室内の温度を一定に保つ性質があります。